

---

# The Story Behind HUG BROWNE

---



# Breaking The Fake Beauty



## プラスチックを使わない ▶

プラスチックは軽くて形も自由に変えられて値段も安く、とても使いやすいです素材です。でもHUG BROWNEはプラスチックを採用しません。容器から梱包材まで、リユース・リサイクルできるもののみでお届けします。お住まいの自治体のルールに沿って資源として循環させてください。



## ◀ 動物実験に加担しない

動物実験は行っていません。HUG BROWNEは化粧品のための動物実験に反対します。また動物由来の原料も使いません。

## 限りある資源を大切に ▶

日本国内だけで年間約47万トンのコーヒーが消費されています。エキスであるコーヒーを抽出した後の豆は「ゴミ」として破棄されてしまう運命です。HUG BROWNEは出がらしを「資源」としてとらえ、新たな価値を創造します。



## ◀ 森や動植物のスポンサーに

売上の1%が認定NPO法人ボルネオ保全トラスト・ジャパンを通じて、マレーシア・ボルネオ島の熱帯雨林の回復や、野生動物レスキューセンターの運営などに役立てられます。楽しいお買い物が森や動植物の支援につながります。

# Your Scrub's Journey



# How To Use



## Step 1

スクラブと一緒に風呂場へ行きます

## Step 2

水分でお肌をしっかりと濡らします

## Step 3

適量をすくい取り、気になる部分にのせてクルクルとやさしくマッサージ

## Step 4

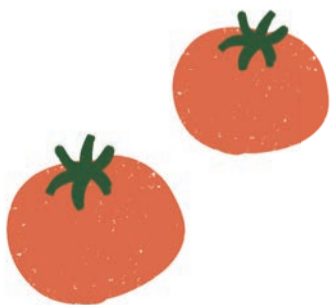
お砂糖の粒が溶けたら、しっかり洗い流します

ボディークリームなどで保湿してあげるとさらに完璧!

# Fun After Using

## Glass Jars

スクラブを使い終わった後のガラスびん。次は何に使いましょうか?  
使いみちはあなた次第で無限に広がります。  
メモリがプリントされているので計量の目安にどうぞ。



## Tabloid

このタブロイド誌は新聞紙と同等の紙に印刷されています。  
読み終わったら、もうひと働きしてもらいましょう。

### < Tips >

- ・窓ガラスなどのお掃除に
- ・荷物を送るときの梱包材に
- ・野菜を包んで冷蔵庫へ
- ・食器の汚れを拭き取るウエスに
- ・生ゴミを入れる袋に などなど

# Why We Donate To Borneo?

HUG BROWNEの製品にはパーム油由来の原料が一部使用されています。(パルミチン酸エチルヘキシル)  
パーム油を使用するいち企業として、今できる最大限の責任を取るために、ボルネオ島の動物や植物を守る活動を支援するプロジェクトをスタートさせました

## クイズ ▶

この中でパーム油が使われているものはどれでしょう？

- 1.アイスクリーム
- 2.粉ミルク
- 3.シャンプー・トリートメント
- 4.歯磨き粉



答えは「全て」です。びっくりしましたか？

パーム油は生産量約7000万トンで、地球上で最も生産されている植物油です。日本の輸入量は年間で約60万トンに上り、一人当たり1年で約4.5kgを消費している計算になります。

約80%が食用として使われていて、残りが非食品用として使われています。「植物油」「植物油脂」「ショートニング」「マーガリン」「グリセリン」「界面活性剤」など様々な表記で原料表示されるため、パーム油が私たちの生活に密着していることに気が付きにくくなっています。



## ◀ パーム油の何が問題なの？

パーム油はアブラヤシという植物から採れる油のことで、食品・医薬品・バイオ燃料など驚くほど多岐にわたって活用されているオイルです。日光がたっぷりとふりそぐ高温多湿な場所でしか栽培できない植物で、インドネシアとマレーシアが主な生産国になっています。その生産量は、2カ国で世界の生産量の約85%をまかなうほどです。

他のどの植物油よりも効率良く、大量に、安く生産ができ、食用から非食用まで幅広く便利に加工ができるため、急速に需要が高まっています。2050年に人口が98億人になると予測されているなか、今後ますますパーム油の需要拡大が予想されます。この急速な需要拡大のあおりを受けてさまざまな問題が起っています。

<例>

- ・熱帯雨林・泥炭湿地林の破壊…豊かな熱帯雨林・泥炭湿地林が伐採され畑に。
- ・熱帯雨林・泥炭地の火災…森や湿地を畑に変えるために火がつけられ大規模な火災や煙害に。
- ・気候変動…森や湿地が伐採され燃やされる際に大量の温室効果ガスが排出される。搾油工場でも廃油由来のメタンガス等が発生。
- ・動植物の損失…オウタンやゾウ・トラなどさまざまな動植物がすみかを追われ、傷つき減ってゆく。
- ・土壌の浸食・汚染…森がなくなり土壌が流出。農園に強い農業や化学肥料がまかれ農園・工場が汚染される。
- ・劣悪な労働環境・労働条件…安全配慮が乏しい労働環境、低賃金、移民労働者の強制労働、児童労働。 など

## ▶ ボイコットすれば良いのでは？

そんなに問題があるなら、「パーム油をやめれば良いのでは？」と思うかもしれません。パーム油をやめて他の油に切り替える、いわゆる「パーム油フリー」は簡単で分かりやすいアプローチですが、問題はそう単純ではありません。むしろパーム油を使わないことで更なる森林破壊などの問題が加速する可能性があります。なぜなら、パーム油以上に生産性の高い植物油は現時点で地球上に存在しないからです。

例えば、1トンの油を生産するのに必要な畑の面積は、パーム油が0.26ha(ヘクタール)なのに対して、菜種油=1.25ha、ひまわり油=1.43ha、大豆油=2.00haとなっています。同じ油量を生産するのに約5~8倍の土地が必要になります。このように数字で比べてみるとパーム油の圧倒的な生産性の高さが分かります。

また、この一大産業は沢山の雇用を生んでいます。加えて、全ての生産者が問題を起しているわけではないので、「ボイコット」はルールを守って正しく生産している人も一律に切り捨てることになってしまいます。



## ◀ RSPO認証のパーム油はどう？

パーム油が悪いのではなく、問題はその作り方にあります。そこでRSPOという非営利組織が2004年に設立されました。正式名称をRoundtable on Sustainable Palm Oil(持続可能なパーム油のための円卓会議)と言って、アブラヤシ農家・農園を持つ企業・油を加工する企業・パーム油を使って製品を作る企業・それを販売する小売企業・環境や自然保護NGO・銀行や投資家などがメンバーになっています。

RSPOは持続可能性(サステナビリティ)を担保するために、認証制度を設けています。農園や搾油工場に対する認証(P&C認証)、加工業者・家庭用消費製品を作るメーカーなどに対する認証(SC認証)などがあります。

原材料の調達から生産・消費または破棄まで、「いつ・どこで・誰が作ったのか」などの履歴を追える「トレーサビリティ」の度合いによってランクが分けられます。

しかし、RSPO認証だけで全ての問題を解決することは難しくされています。なぜなら、認証ランクの低いものは非認証農園の油と混ぜることができたり、森林減少に対する保護規定がなかったり、泥炭地の保全に対する規定が弱かったり、人権侵害などの対処が不十分だったり、さまざまな課題が指摘されているためです。

こうした課題に対処すべく、RSPOに加えて森林や泥炭地の保護・人権保護などを盛り込む憲章を掲げるパーム油革新グループ(POIG)が2013年に発足しています。



HUG BROWNEではこうした背景からRSPO認証を得ている原料の調達を目指しましたが、現在保留中となっています。理由は、販売価格に大きなインパクトを与えてしまう点や、コロナの影響で安定的な原料の供給を受けられない点にあります。

だからと言って、何もしないわけにはいきません。そこで今すぐできるアクションとして、認定NPO法人ボルネオ保全トラスト・ジャパン(BCTJ)への寄付を2021年4月より開始しました。

BCTJでは分断されてしまった熱帯雨林をつなげて、動物たちの生息範囲を取り戻す「緑の回廊プロジェクト」や、野生ゾウの保全活動を援助する「恩返しプロジェクト」などを行っています。ぜひBCTJの活動を知ってください。

そして、作る責任・使う責任・地球の未来のことを、私たちと一緒に考えてみませんか？



# What Does “e” Mean?

「HUG」は抱きしめる  
「BROWN」はコーヒーや土を連想させ  
「E」はEarthから由来します

本来、ブラウン(BROWN)のつづりにEは不要なものです。  
HUG BROWNEは見せかけのきらびやかさを追求するのではなく、私たちが住んでいる地球「Earth」と寄り添いながら、  
きれいになりたいと想う夢を叶えたい。この理念から「E」を加えたネーミングになっています。



## Our Promise

- ・資源をムダにしないこと
- ・プラスチックを使わないこと
- ・コスメとしてしっかり楽しめること

*Turn Your Bathroom Into A Paradise*

***HugBrowne.com***

*Follow us*

***@hug\_browne***